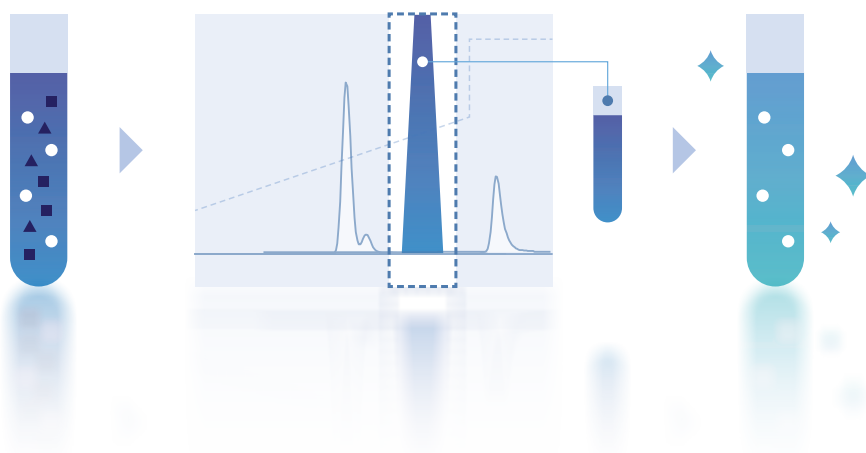




分取ソフトウェア 総合カタログ



分取精製のワークフローを省力化。 ソフトウェアでラボの生産性を最大化します。

前処理

条件検討

分析

スケールアップ



Open Solution



LabSolutions™ MD

島津の分取精製ソフトウェアは、
お客様の多様なご希望にお応えします。

サンプル量、目的化合物、装置構成——

ラボにおける分取精製作業は、現場ごとに求められる条件が大きく異なります。

島津の分取精製ソフトウェアは、多様なワークフローに柔軟に対応しており、

医薬・化学・食品など多様な分野で活用されています。

研究・品質管理・製造支援など、
用途に合わせてご利用いただいています。



製薬業界

- ・高純度な有効成分の分離・精製
- ・不純物の特定・分取



食品業界

- ・食品添加物や栄養成分、残留農薬の分析
- ・食品の品質管理や安全性評価



化学業界

- ・合成品の純度確認や成分分析
- ・高分子化合物や特殊化学品の分析



環境業界

- ・環境中の有害物質や汚染物質の分析
- ・水質検査や土壌分析

分取

精製

回収



Purification Solution™



Prep Solution

Software lineup

ソフトウェアラインナップ



Open Solution

分析分取のスケールアップ判定を自動化

- ・ 分析結果から効率的な分取条件を選定したい
- ・ 誰でも簡単に分取業務に従事したい



Purification Solution

濃縮乾燥にかかる時間を大幅に短縮

- ・ 分取後、簡単に脱塩や精製処理をし、粉末化にかかる時間を短縮したい
- ・ 繰り返し注入で高純度なサンプルを回収したい



LabSolutions MD

分析メソッドから分取メソッドへシームレスに変換

- ・ 分離が困難なサンプルの分取条件の探索を効率化したい
- ・ 得られた分析結果から、分取条件を作成したい



Prep Solution

スタックインジェクションで効率的な分取

- ・ 分析中のクロマトグラムを確認しながら最適な分取条件を検討したい
- ・ 同じサンプルを繰り返し効率的に分取したい

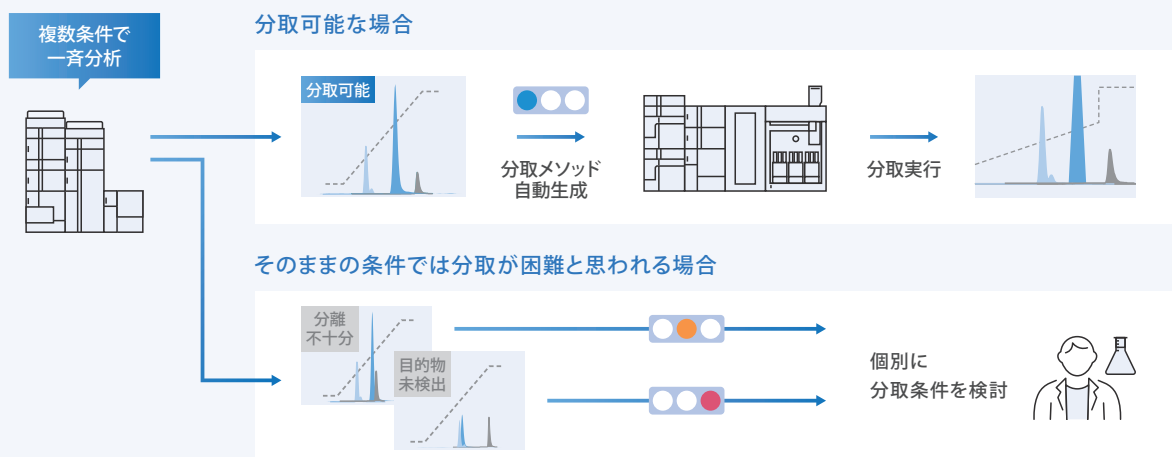


Open Solution

分析結果から分取条件へのスケールアップ判定を自動化したい方へ

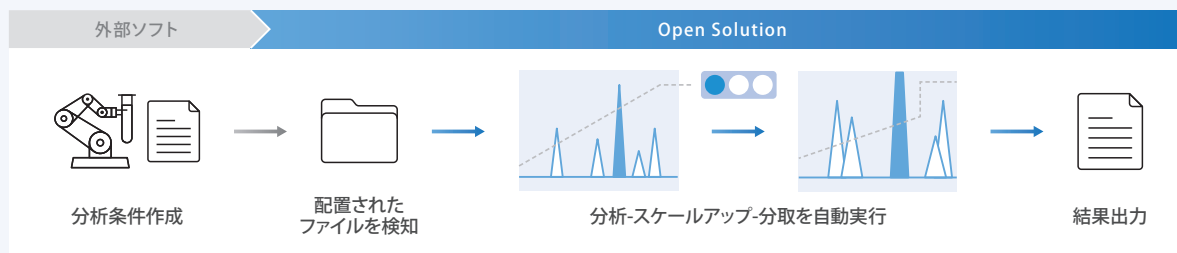
分取条件を自動算出・分取可否を自動判定

一斉分析の結果から、分取の条件である初期溶媒条件やグラジエントを自動算出し、分離状況を自動で判定します。分取可否の判定やスケールアップ検討の手間と手戻りを大幅に削減できます。



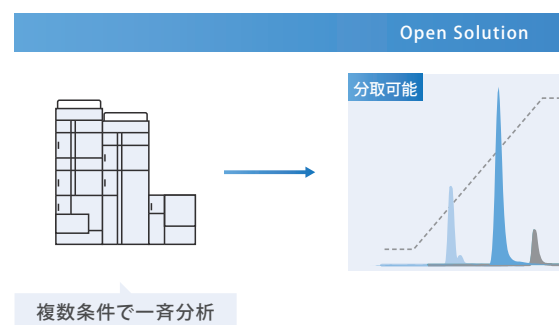
前処理装置などを制御するソフトウェアから出力した分析条件で、分析を自動で実行

前処理装置が作成した分析条件ファイルを自動検知し、そのまま分析を開始します。手入力作業を省き、前処理から分析・分取までのワークフローを自動化することで、作業負担とミスの低減につながります。



Open SolutionとPurification Solutionの連携により、分析 → 分取 → 精製までの一連のフローを効率化

Open Solutionの一斉分析により得られた分取条件を、Purification Solutionで読みこんで分取・精製工程を実施することができます。分析から精製までの一連のフローを効率的に実行し、分取したサンプルの粉末化時間の短縮も可能です。



その他の機能の詳細はOpen Solutionカタログ (C191-0105) やNexera™ ASAPrep™カタログ (C190-0586) をご参照ください。



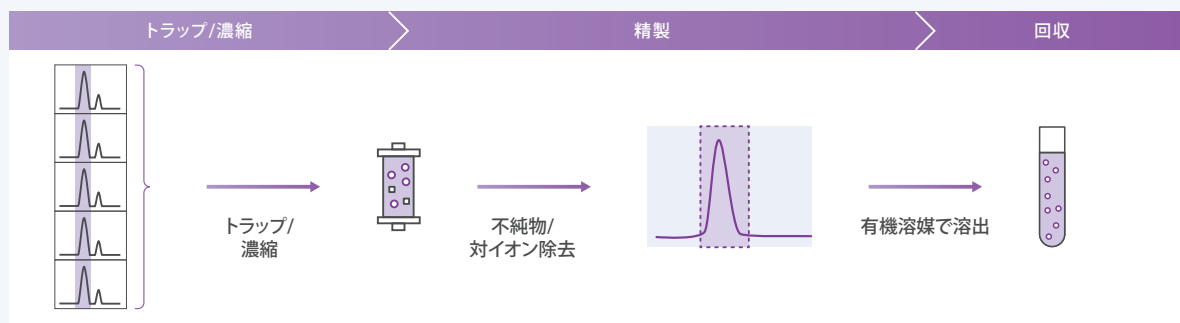
Purification Solution

後工程の粉末化の時間を短縮したい方へ

トラップ → 濃縮 → 精製 → 回収の一連の流れを自動で実行、分取精製工程を効率化

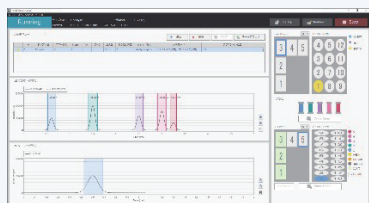
Purification Solutionは超高速分取精製LCシステムNexera UFPLC™に対応しています。サンプルのトラップから回収までの工程を自動で連続実行できます。テンプレートメソッドによりトラップ精製や分取精製工程に必要な操作を最小限に抑え、業務を効率化します。

超高速分取精製LCシステム Nexera UFPLC

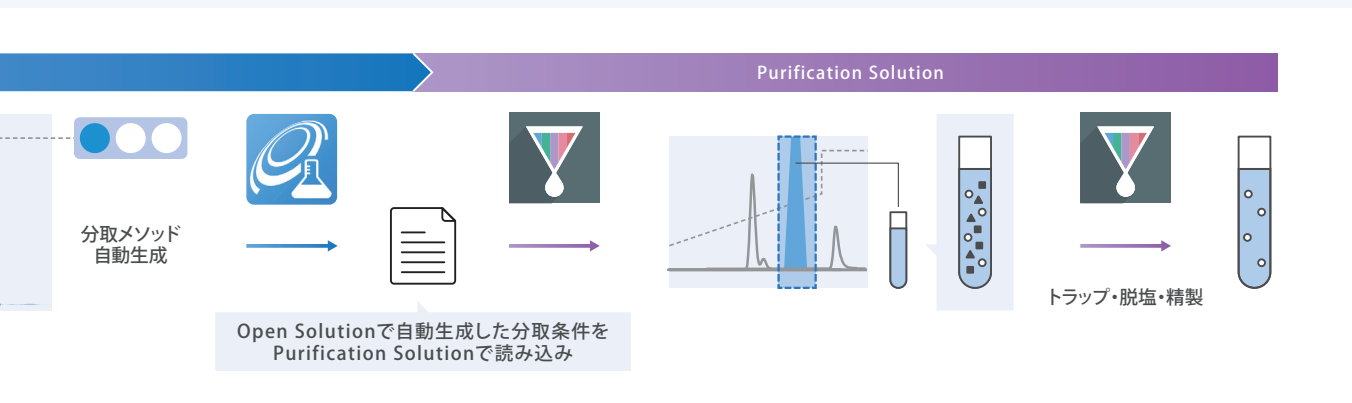


後工程である粉末化の時間短縮を実現するサンプル回収

複数回の注入に含まれる目的サンプルをトラップし、高純度なサンプル回収を実現します。また、有機溶媒比率が高い環境下で回収することで、後工程である粉末化にかかる時間を大幅に短縮します。



通常LC分取とNexera UFPLCの作業時間比較



その他の機能の詳細はNexera Prepカタログ (C190-0477) をご参照ください。



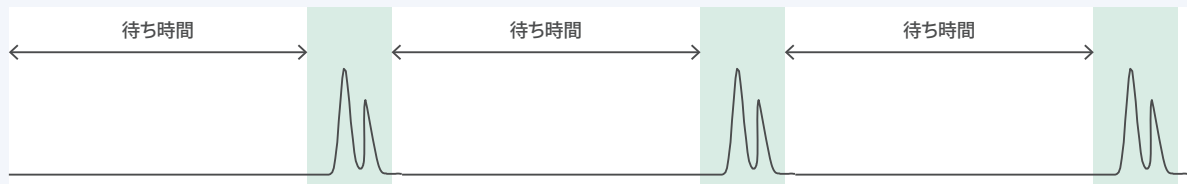
Prep Solution

分析中にパラメータを変更しながら分取条件を検討したい方へ

スタックインジェクションにより同じサンプルを繰り返し効率的に分取

スタックインジェクションとは、分析中に次の注入を実行し、時間あたりの分析効率を向上させる手法です。分析間の切り替えや平衡化の時間が短縮され、時間当たりの処理量が増えるため、分取工程の効率化を実現します。

通常のフロー

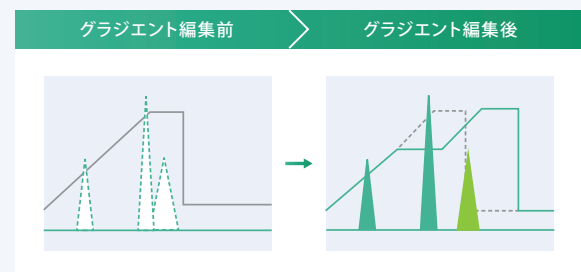


スタックインジェクションを用いたフロー



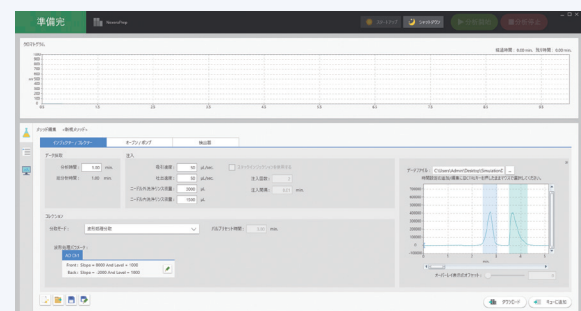
分析中にパラメータを変更することで、より良い条件探索を容易に

Prep Solutionでは、分析中にオープン温度やポンプ流量などを変更することができます。また、マウス操作でグラジエントを編集することができ、より良いピーク分離が得られる分取条件の探索を可能にします。



LCシステムもSFCシステムも、同じ操作感で簡単に分取業務を実行

Prep Solutionでは、分析 LC/SFC 切り替えシステム Nexera UC/s、分取 SFC システム Nexera UC Prep、分取 LC システム Nexera Prep を制御可能です。分取に特化したUIで、いずれのシステムも同じ操作感で誰でも簡単に実行できます。



その他の機能の詳細はNexera Prepカタログ(C190-0477)を参照してください。



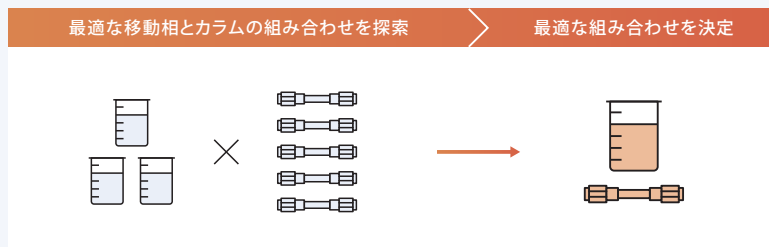
LabSolutions MD

分離状態を検討し、最適な分取条件を簡単に作成したい方へ

分取精製に最適な移動相とカラムを自動的にスクリーニング

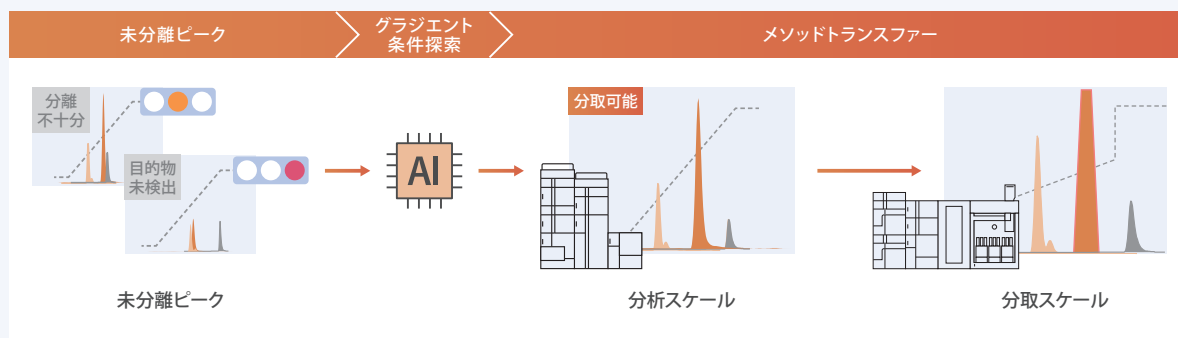
移動相とカラムを自動で切り換え、スクリーニング工程を自動で連続実行します。実験計画を選択することで条件を絞って実行することができ、総当たり比、効率的なスクリーニングが実現できます。

LabSolutions MDを用いて最適な組み合わせを探索



メソッドトランスファー機能で、分析条件を簡単にスケールアップ

グラジエント条件探索により、自動で未分離ピークを分離するメソッドを探索します。得られた最適なメソッドは、パラメータの自動計算によって分取スケールに変換可能で、誰でも簡単に分取メソッドを作成できます。



その他の機能の詳細はNexera Prepカタログ (C190-0477) やLabSolutions MDカタログ (C190-0548、C190-0575) を参照してください。

ソフトウェアラインナップ

製品名	推奨システム	URL
 Open Solution	Nexera ASAPrep	
 Purification Solution	Nexera UFPLC	
 Prep Solution	分取SFC/分取LC	
 LabSolutions MD	メソッドスカウティングシステム	

Purification Solution、LabSolutions、Nexera、ASAPrepおよびNexera UFPLCは、株式会社島津製作所またはその関係会社の日本およびその他の国における商標です。

本文書に記載されている会社名、製品名、サービスマークおよびロゴは、各社の商標および登録商標です。

なお、本文中では「TM」、「®」を明記していない場合があります。

本製品は、医薬品医療機器法に基づく医療機器として承認・認証等を受けておりません。

治療診断目的およびその手続き上での使用はできません。

トラブル解消のため補修用部品・消耗品は純正部品をご採用ください。

外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

株式会社 島津製作所

分析計測事業部

604-8511 京都市中京区西ノ京桑原町1

製品情報



価格お問合せ



東京支社 (官公庁担当) (03) 3219-5631
(大学担当) (03) 3219-5616
(会社担当) (03) 3219-5622

関西支社 (06) 4797-7230

札幌支店 (011) 700-6605

東北支店 (022) 221-6231

郡山営業所 (024) 939-3790

つくば支店 (官公庁・大学担当) (029) 851-8511
(会社担当) (029) 851-8515

北関東支店 (官公庁・大学担当) (048) 646-0095
(会社担当) (048) 646-0081

横浜支店 (官公庁・大学担当) (045) 311-4106

(会社担当) (045) 311-4615

静岡支店 (054) 285-0124

名古屋支店 (官公庁・大学担当) (052) 565-7521
(会社担当) (052) 565-7531

京都支店 (官公庁・大学担当) (075) 823-1604
(会社担当) (075) 823-1603

神戸支店 (078) 331-9665

岡山営業所 (086) 221-2511

四国支店 (087) 823-6623

広島支店 (082) 236-9652

九州支店 (官公庁・大学担当) (092) 283-3332

(会社担当) (092) 283-3334

島津コールセンター ☎ 0120-131691

(操作・分析に関する相談窓口) IP電話等: (075) 813-1691